

ヨコラボ2024

市民協働

シンポジウム

ラウンドテーブル

# ヤングケアラーに 寄り添う社会へ

～ともに取り組む社会課題～

## 10/31(木)

第1部：10：15～12：15

第2部：13：30～15：00

場 所：横浜市役所 アトリウム

市民協働推進センタースペースA B

参加費：無料（要事前申込）



誰かに頼ってもいいんだと思える  
「こどもがこどもでいられる街」をつくりませんか

「ヤングケアラー」と呼ばれるこどもたちは、日常的に家事や家族の世話など、大人が担うべき役割を担い、その時間と引き換えに、本来ならこどもとして過ごすべき貴重な時間を失うことがあります。こどもたちが「自分一人じゃない」と感じることができるために、私たちにできることを一緒に考えませんか？  
市民協働シンポジウム・ラウンドテーブルでは、社会課題についての現状を学び、様々な立場の人が「自分にできること」を、ともに考えることで単純な手法では解決困難な課題に対してアプローチしていくことを目指します。

### GUEST



講師  
蔭山正子氏

大阪大学高等共創研究院 / 大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生看護学教室 / 教授 / 保健師

横浜市生まれ、小学生時代に大阪へ転居。大阪大学医療技術短期大学部看護学科を卒業し病院看護師を経験した後、東京大学3年次編入学、修士課程と博士課程を修了。保健所・保健センターでの勤務（保健師）を経験後、大学教員となる。主な研究テーマは、精神障害者の家族支援・育児支援。国のヤングケアラー検討委員会委員。



事業紹介  
佐塚玲子氏

特定非営利活動法人  
よこはま地域福祉研究  
センター 副理事長・  
センター長

横浜市の社会福祉法人に勤務し、地域ケアプラザの職員として相談支援、地域支援業務を経験。その後、大学・大学院で福祉・政策を学びつつ、市内認定NPO法人で主に市民・専門職双方の福祉人材養成事業に携わる。平成24年NPO法人よこはま地域福祉研究センターを設立。地域福祉に関する調査・研究を柱に、「あいだの人」をミッションに中間支援組織として、全ての人の幸せを目指して様々な取り組みを継続中。



モデレーター  
横山恵子氏

横浜創英大学看護学部  
/ 精神看護学 / 教授 /  
看護師

埼玉県立精神医療センター勤務後、日本社会事業大学大学院修士、東京女子医科大学大学院博士課程を修了、埼玉県立大学教授を経て現職。研究テーマは、精神障害者家族支援。家族会活動に関わり、「精神疾患の親をもつ子どもの会（こどもびあ）」設立を支援、誰もが安心して生活できる地域づくりに貢献できればと思っている。

### PROGRAM

9:45~10:15 受付

10:15~10:20 第1部 シンポジウム オープニング

10:20~11:20 「ヤングケアラーをめぐる」（講師：蔭山正子氏）

11:20~11:25 休憩

11:25~11:35 「令和6年度ヤングケアラー支援研修について」（事業紹介：佐塚玲子氏）

11:35~12:15 ディスカッション（モデレーター：横山恵子氏）

13:30~15:00 第2部 ラウンドテーブル

申込フォーム

